



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年10月31日

上場会社名 ヒロセ電機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6806 URL https://www.hirose.com/jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)石井 和徳  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員管理本部副本部長 (氏名)福本 広志 (TEL)045-620-3491  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月8日 配当支払開始予定日 平成29年12月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	61,978	8.4	15,143	6.0	15,770	9.8	10,915	7.7
29年3月期第2四半期	57,175	△6.6	14,289	△6.3	14,360	△14.2	10,130	△13.4

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 11,958百万円(247.4%) 29年3月期第2四半期 3,442百万円(△53.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	313.66	313.52
29年3月期第2四半期	289.69	289.69

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	338,582	304,272	89.8
29年3月期	326,696	296,293	90.6

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 303,958百万円 29年3月期 295,938百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	120.00	—	120.00	240.00
30年3月期	—	240.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	240.00	480.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

30年3月期 第2四半期末配当の内訳 普通配当 120.00円 記念配当 120.00円

30年3月期(予想) 期末配当の内訳 普通配当 120.00円 記念配当 120.00円

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	126,000	9.5	29,200	2.5	30,300	1.7	21,400	0.2	614.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

30年3月期2Q	40,020,736株	29年3月期	40,020,736株
30年3月期2Q	5,208,963株	29年3月期	5,224,434株
30年3月期2Q	34,800,305株	29年3月期2Q	34,970,262株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

なお、当社は平成29年11月2日（木）に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善、輸出増や堅調な設備投資等により景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

また、海外におきましても、欧米経済及び中国経済は引き続き堅調に推移しているものの、地政学リスクによる警戒感により、依然先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況下、当社グループは、主にスマートフォン市場向け、自動車市場向け及び産業用機器市場向けのグローバル事業拡大を進めると共に高度化する市場ニーズへの更なる迅速な対応を目指し、高付加価値新製品の開発・販売・生産体制の強化を推進して参りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は619億78百万円（前年同期比8.4%増）、営業利益は151億43百万円（同6.0%増）、経常利益は157億70百万円（同9.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は109億15百万円（同7.7%増）となりました。

また、報告セグメントごとの業績を示しますと、次の通りであります。

#### [多極コネクタ]

当社の主力製品群であります多極コネクタは、丸形コネクタ、角形コネクタ、リボンケーブル用コネクタ、プリント基板用コネクタ、FPC(フレキシブル基盤)用コネクタ、ナイロンコネクタ等多品種にわたります。

主としてスマートフォン、タブレットPC、通信機器、カーエレクトロニクス等の分野から計測・制御機器、FA機器及び医療機器などの産業用機器等の分野まで幅広く使用されているコネクタであり、今後の更なる高度情報通信ネットワーク化社会及び環境を考慮した省エネ化社会の進展とともに需要の拡大が見込まれております。

当第2四半期累計期間は、産業用機器市場向けビジネスや民生用機器向けビジネスの受注・売上が堅調に推移したため、売上高は529億7百万円（前年同期比10.4%増）、営業利益は140億3百万円（前年同期比5.0%増）となりました。

#### [同軸コネクタ]

同軸コネクタは、マイクロ波のような高周波信号を接続する特殊な高性能コネクタであり、主にマイクロ波通信機、衛星通信装置、電子計測器、またはスマートフォン及び伝送・交換装置等に使用されるコネクタであります。

なお、光コネクタ、同軸スイッチもこの中に含んでおります。

当第2四半期累計期間は、売上高は62億81百万円（前年同期比3.7%増）、営業利益は10億54百万円（前年同期比9.7%増）となりました。

#### [その他]

以上のコネクタ製品以外の製品として干渉波EMS等の電子医療機器、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類を一括しております。

当第2四半期累計期間は、売上高は27億88百万円（前年同期比12.4%減）、営業利益は85百万円（前年同期は11百万円の営業損失）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の総資産は、現金及び預金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ118億86百万円増加して、3,385億82百万円となりました。負債は支払手形及び買掛金の増加などにより39億7百万円増加して343億9百万円となりました。また、純資産は利益剰余金の増加などにより79億79百万円増加して3,042億72百万円となりました。この結果、自己資本比率は89.8%となり、前連結会計年度末と比べ0.8%減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、最近の業績を踏まえ、通期の連結業績予想を以下の通り修正いたします。

(平成30年3月期通期連結業績予想)

売上高	1,260億円 (前期比 9.5%増)
営業利益	292億円 (前期比 2.5%増)
経常利益	303億円 (前期比 1.7%増)
親会社株主に帰属する当期純利益	214億円 (前期比 0.2%増)

なお、第3四半期以降の為替レートについては、1 USドル=110円、1 ユーロ=125円、1 韓国ウォン=0.098円を前提としています。

また、配当予想につきましては変更はありません。

詳細につきましては、本日(平成29年10月31日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	185,247	192,903
受取手形及び売掛金	28,485	31,308
有価証券	21,886	14,260
商品及び製品	4,742	6,058
仕掛品	2,815	3,147
原材料及び貯蔵品	1,334	1,537
未収入金	4,351	3,548
その他	3,909	4,436
貸倒引当金	△63	△70
流動資産合計	252,709	257,131
固定資産		
有形固定資産	44,027	48,070
無形固定資産	1,565	1,712
投資その他の資産		
投資有価証券	26,451	30,257
退職給付に係る資産	15	—
その他	1,954	1,437
貸倒引当金	△27	△26
投資その他の資産合計	28,394	31,668
固定資産合計	73,987	81,451
資産合計	326,696	338,582

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,388	13,392
未払法人税等	3,763	4,259
賞与引当金	1,664	2,094
役員賞与引当金	98	156
その他	6,556	7,002
流動負債合計	23,471	26,906
固定負債		
退職給付に係る負債	257	456
その他	6,673	6,946
固定負債合計	6,931	7,403
負債合計	30,402	34,309
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,404	9,404
資本剰余金	11,223	11,287
利益剰余金	321,493	328,233
自己株式	△58,903	△58,729
株主資本合計	283,217	290,194
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,371	7,597
為替換算調整勘定	5,309	6,146
退職給付に係る調整累計額	40	20
その他の包括利益累計額合計	12,721	13,764
新株予約権	354	313
純資産合計	296,293	304,272
負債純資産合計	326,696	338,582

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	57,175	61,978
売上原価	30,548	32,536
売上総利益	26,627	29,441
販売費及び一般管理費	12,337	14,298
営業利益	14,289	15,143
営業外収益		
受取利息	309	311
受取配当金	111	139
その他	301	372
営業外収益合計	722	823
営業外費用		
為替差損	584	32
持分法による投資損失	49	148
その他	17	16
営業外費用合計	651	197
経常利益	14,360	15,770
特別損失		
固定資産除却損	113	286
特別損失合計	113	286
税金等調整前四半期純利益	14,247	15,484
法人税等	4,116	4,568
四半期純利益	10,130	10,915
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,130	10,915



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	10,130	10,915
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12	226
為替換算調整勘定	△6,765	836
退職給付に係る調整額	89	△20
その他の包括利益合計	△6,687	1,042
四半期包括利益	3,442	11,958
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,442	11,958

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当社及び連結子会社（一部を除く）は、税金費用について、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	四半期連結損益 計算書計上額
	多極コネクタ	同軸コネクタ	計		
売上高					
外部顧客への売上高	47,932	6,059	53,991	3,183	57,175
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	47,932	6,059	53,991	3,183	57,175
セグメント利益又は損失 (営業利益又は営業損失)	13,339	961	14,300	△11	14,289

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、干渉波EMS等の電子医療機器、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類等を一括しております。

2. 地域に関する情報

	日本	海外売上高					連結売上高
		北米	アジア	ヨーロッパ	その他の 地域	合計	
I 売上高(百万円)	16,561	3,495	33,814	2,829	473	40,613	57,175
II 連結売上高に 占める割合(%)	29.0	6.1	59.1	4.9	0.9	71.0	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	四半期連結損益 計算書計上額
	多極コネクタ	同軸コネクタ	計		
売上高					
外部顧客への売上高	52,907	6,281	59,189	2,788	61,978
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	52,907	6,281	59,189	2,788	61,978
セグメント利益(営業利益)	14,003	1,054	15,057	85	15,143

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、干渉波EMS等の電子医療機器、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類等を一括しております。

2. 地域に関する情報

	日本	海外売上高					連結売上高
		北米	アジア	ヨーロッパ	その他の 地域	合計	
I 売上高(百万円)	17,699	3,740	36,850	3,376	311	44,278	61,978
II 連結売上高に 占める割合(%)	28.6	6.0	59.5	5.4	0.5	71.4	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。